

保育士・幼稚園教諭・保健師勉強会

主催 堺市・大阪大学子どものこころの分子統御機構研究センター



「発達障害の気づきと対応」についてともに学び、考えよう



新年度を迎えるや数か月、お友達とうまくかかわれない、こちら側の意図が伝わりにくい、みんなでお遊戯などをしている時に突然教室から出て行ってしまう、頻繁にかんしゃくを起すなど、少し気になるお子様はいらっしゃいませんか？

今回の勉強会では、少し気になるお子様への対応や、困りごとを抱えているお子様の気づきへのポイントを学び、対応方法や考え方をグループワークで意見交換します。

なお、講演とグループワークどちらか一方の参加のみでも可能ですので、裏面の申込用紙の所定の個所に○を付けてください。

日時 2008年8月18日(月) 13:30～16:30(受付 13:00)

場所 堺市総合福祉会館 大研修室

対象者 堺区の保育士・幼稚園教諭・保健師

定員 先着60名

<プログラム>

13:30～13:35 開会のあいさつ 堺市こども家庭課 坂口廣志 課長

13:35～14:30 講演1 「発達障害児の理解と対応」
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 永井利三郎 教授

14:30～15:00 講演2 「園での気づきと対応の工夫」
大阪大学子どものこころの分子統御機構研究センター
山本知加・村田絵美 特任研究員

15:00～15:15 講演3 「5歳児発達相談について」
大阪大学子どものこころの分子統御機構研究センター
加藤久美 特任助教

15:15～15:30 休憩

15:30～16:25 グループワーク

16:25～16:30 閉会のあいさつ 大阪大学子どものこころの分子統御機構研究センター
毛利育子 特任講師

<グループワークについて>

園などで気になるお子様の行動や困りごとについて申し込み用紙下段の項目に○を付けていただきます。

5人～10人のグループごとに1～2名の進行役が加わり、あらかじめ適宜選ばせて頂いた項目について、自らの事例を念頭に置きながら、グループ内で意見交換します。

なお、グループワーク終了後、グループ内で話し合われた事について総括をいたします。

申込・お問い合わせ先

子ども家庭課

TEL: 072-228-7331

FAX: 072-222-6997

担当: うえの(発達支援コーディネーター)



FAX番号：072-222-6997

※申込期限：2008年8月15日（先着

順）

保育士・幼稚園教諭・保健師勉強会 申込用紙

以下、必要事項をご記入のうえ、子ども家庭課までFAXにてお送りください。

※印は、必須項目ですので必ずご記入くださいますよう、お願ひいたします。

1 施設から複数名ご参加いただける場合も、参加される方すべてのお名前と職種をご記入ください。

また、ご記入いただいた個人情報は、他の目的に一切使用しません。

※申込者名	
※職種	保育士 ・ 幼稚園教諭 ・ 保健師 ・ その他 ()
※申込者名	
※職種	保育士 ・ 幼稚園教諭 ・ 保健師 ・ その他 ()
※ 所属機関名	園より御参加の方は下のいずれかに○をつけて下さい 幼稚園（公・私）／保育園（公・私）
※連絡先電話番号	
※参加内容	両方 ・ 講演のみ ・ グループワークのみ

グループワークで気になるお子様へのかかわり方について意見交換し、考えていきたいと思っております。園などでのお子様の行動に関して、現在お困りのことについて、下記項目の中から当てはまるものすべてに○を付けてください。

お子様の行動に関することで、以下の内容のうち、当てはまるものすべてに○を付けてください。
特に、相談したい内容については○を付けてください。

☆時間の都合上、ご回答いただいたすべての内容について話し合いの機会を持てない可能性があります

1. 指示を聞かない
2. ルールを守らない
3. 相手の話を聞かない
4. 友達とうまくいかない
5. パニックになる
6. 予定の変更が苦手
7. 新しい場所が苦手
8. じっと座ることができない
9. 注意がそれやすい
10. その他

☆名前、年齢、性別などの個人情報は書かないでください。